

令和2年度

まちの予算

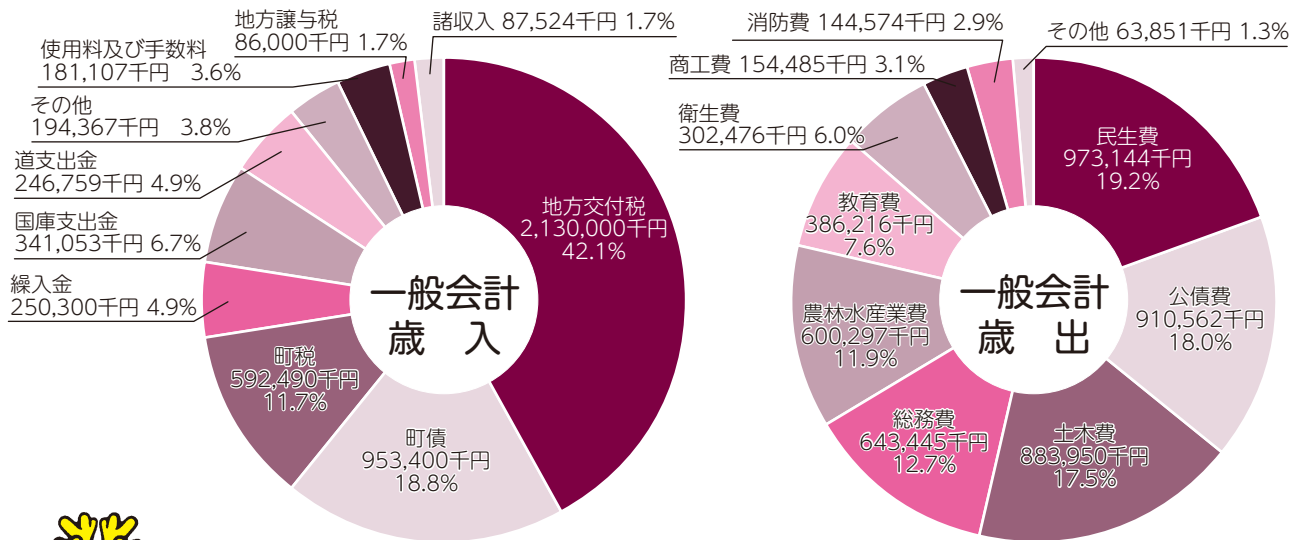
予算総額 63億0,102万8千円
一般会計 50億6,300万0千円



令和2年度幌延町各会計の予算総額は、約63億100万円です。公共施設の補修や長寿命化対策など今後の中長期的な歳出見込みを踏まえ、町財政の健全性を考慮しつつ、「人」「しごと」「まち」づくりを推進するべく編成を行いました。

特に「まち・ひと・しごと創生総合戦略事業」については、人口減少対策を推進するため、また、今後は集落機能維持に向けた総合的な対策が必要と考え財源の重点配分を行い、事業費で約2億1700万円の予算を計上しています。

投資的経費は事業を絞り込み、「産業の振興とくらしの安全安心、子育て・教育環境の充実」に重きを置くとともに、「社会資本の長寿命化」にも配慮し予算編成を行いました。



まち・ひと・しごと創生総合戦略事業の酪農・肉用牛増産近代化施設整備事業では、基幹産業である酪農業の振興のため、生産施設および機械設備の整備に対する補助を行い、施設の規模拡大による生産基盤の強化と近代化施設の整備による労働負担の軽減を図ります。

また、生まれ育った地域や集落で暮らし続けることができるよう、集落生活圏の機能維持対策に向けて、地域おこし協力隊や集落支援員制度を活用し、日常生活や生活交通、交流など集落が抱える課題の把握と地域の未来像を検討するとともに、喫緊の課題に対するサービス提供を試行し、地域住民による主体的な地域の将来プラン策定と、地域の問題解決に向けた多機能型の取り組みを持続的に行うための地域運営組織や拠点形成について検討していきます。

平成31年度の予算総額と比較すると、約7,100万円増額しています。主な要因は、橋梁長寿命化改修事業の事業量増加や社会福祉法人幌延福祉会が実施する特別養護老人ホームこぞくら荘にペレットボイラーを整備することに対する補助などが増額したためです。また、老朽化により現在利用中止にしている山村広場の木製遊具を撤去し、新たに大型複合遊具を整備します。

なお、詳細については「わが町の家計」の発行を予定していますので、今回は概要のみ掲載します。

令和2年度 幌延町各会計予算

(単位:千円)

会計名	区分	予算額	区分	予算額
一般会計	歳入	5,063,000	歳出	5,063,000
特別会計	歳入	1,238,028	歳出	1,238,028
国民健康保険	歳入	322,968	歳出	322,968
国民健康保険診療所	歳入	339,626	歳出	339,626
後期高齢者医療	歳入	51,618	歳出	51,618
介護保険	歳入	258,539	歳出	258,539
簡易水道事業	歳入	69,736	歳出	69,736
下水道事業	歳入	195,541	歳出	195,541
合計	歳入	6,301,028	歳出	6,301,028